

一般公開講座 開催

柔道整復術を継承 様々な分野での活用を期待

POINT

7月、群馬県柔道整復師会は一般公開講座として生涯学習講習会及びぐんせつ学会を開催。災害救護における柔道整復師のニーズや被災地での行動のあり方、役割について発表。また、「匠の技伝承プロジェクト」として肩関節脱臼の整復法を実践形式で披露した。論文発表では橋本森会員が膝蓋骨の保存療法について考察した。

生涯学習講習会

救護活動の現場と匠の技伝承プロジェクト

柔道整復師の必要性
被災の現場では

柔道整復師として被災地に赴いて行動するためにはまず、日頃の備えが必要だ。星野晶・樋口弘紀両会員は「訓練を通じての現場経験」として日本赤十字社との合同訓練についての詳細や、被災地へ赴いた経験を踏まえて現場における柔道整復師のニーズについて考察した。

被災地での救護活動を経験した樋口会員は、柔道整復師の需要はいくらでもあるという。被災者に声をかけ、話を聞き、治療するなど、普段の業務と同様、積極的にコミュニケーションを図ることで、心のケアとして一助になることも一つの選択となる。また、現場では「救護以外でもできることは何でもする」との意識が大切だという。亜急性期だと柔道整復術を使う場面は非常に限定的



ではあるが、移動時の運転や、荷物の運搬など自分にできることを精一杯すべきであると指摘した。

「日整標準」として
柔道整復術を再構築

日本柔道整復師会では「匠の技伝承プロジェクト」として柔道整復術の伝承を目的とした講習会を定期的に開催している。今回は古平和典・岩田直樹・大川宜晃・成塚政隆各会員による「肩関節前方脱臼の整復法」を披露した。

実演した整復法は特別珍しいものではなく、基本的なもの。しかし、近年施術所における脱臼の処置の割合は減少傾向にあり、若い世代では脱臼の処置経験がない柔道整復師も多いのではないかと。「基本に立ち返り、その技術を『日整標準』として次の世代に伝承していくことが目的です」と、古平会員は繰り返し訴える。今後も継続的に開催して柔道整復師の技術向上の底上げを図っていく予定だ。

ぐんせつ学会

医科との連携
保存療法の有効性を実証

新鮮な膝蓋骨骨折に対する
保存療法の一経験

ぐんせつ学会では、橋本森会員が「新鮮な膝蓋骨骨折に対する保存療法の一経験」と題して発表。医科と連携し、骨折の保存療法を行い良好な結果が出たことを報告した。

初検では膝関節の屈曲制限と膝蓋骨中央部に限局性の圧痛があり、整形外科に紹介しX線検査。すると膝蓋骨の横骨折が認められたが、転移はないため保存療法を実施。医科で血腫穿刺後に、膝関節伸展位で大腿中央部から下腿下部までのシーネ固定した。

膝関節進展と股関節進展運動と合わせて、週に4回程度の施術。受傷から3ヶ月後には日常生活に支障はなく、その数ヶ月後には正座も可能となったという。

可動域制限の
早期改善に努める

今回は固定除去後の屈曲可動制限の早期改善に特に注力し、有効であると思われるアプローチをいくつか実施できたことが良好な結果に結びついたと分析。

また、患者さん自身の治療に対する能動的な姿勢も功を奏したという。今後も研鑽を重ね施術に役立てたいとのことだ。



腰痛に効果 新井会員が実演 寝ながら簡単にできるストレッチと筋肉トレーニング

6月、渋川市内のホットプラザ（渋川市社会福祉センター）で「いきいきフェスタ2025」が開催された。介護予防・フレイル予防を目的としたこのイベントは、渋川地区在宅医療介護連携支援センターが主催となり、医療・看護・介護等の各団体が協力している。

渋川吾妻地区柔道整復師会は「腰痛体操～腰痛を解消、寝ながら簡単にできるストレッチと筋肉トレーニングを教えます」としてブ

ースを設け参加した。

教室では熱中症に細心の注意を払いながら、新井好夫会員が中心となって実演指導を実施。入れ替わりで

90人ほどが体験し、参加者からは「体操後に体が楽になりました」との声も上がっていたようだ。

（報告 笛木哲）



8月 休日当番

3日(日)

前橋	エール整骨院	027-226-1676
伊勢崎佐波	ねぎし接骨院	0270-22-2350
桐生みどり	かしわけ接骨院	0277-43-6571
	NARI接骨院	0277-76-5005
太田	長谷川接骨院	0276-46-1358
高崎	問屋町駅前接骨院	027-393-6776
	おおい接骨院	027-384-8607
	たなか接骨院	027-372-0590
富岡	ひきの接骨院鍼灸院	0274-67-1277

10日(日)

前橋	小山接骨院	027-237-1259
伊勢崎佐波	須永接骨院	0270-21-7321
桐生みどり	さいとう接骨院	0277-43-8574
	ながや接骨院	0277-74-5938
太田	関口接骨院	0276-22-8815
高崎	須藤忍接骨院	027-362-5614
	丸山接骨院	027-323-0185
	とみざわ鍼灸接骨院	027-373-7377
富岡	ほさか鍼灸接骨院	0274-64-5638

11日(月)

前橋	おおさわ接骨院	027-269-7255
伊勢崎佐波	接骨院がく 藤塚院	0270-50-7833
桐生みどり	ほしの接骨院	0277-76-7042
	中里接骨院	0277-52-6336
太田	木暮接骨院	0277-78-3455
高崎	すかわら鍼灸整骨院	027-321-5110
	くすの樹接骨院	027-363-0411
	湯浅接骨院	027-346-5678
富岡	ほりぐちはりきゅう接骨院	0274-67-5329

17日(日)

前橋	片山鍼灸整骨院	027-225-5333
伊勢崎佐波	三里堂接骨院	0270-26-7001
桐生みどり	鈴木接骨院	0277-46-3741
	吉田接骨院	0277-52-0606
太田	板橋接骨院	0276-48-6636
高崎	桜井接骨院	027-344-1500
	岡田鍼灸接骨院	027-370-2727
	高木接骨院	027-387-2186
富岡	もてき接骨院	0274-63-8255

24日(日)

前橋	さかにし接骨院	027-233-1881
伊勢崎佐波	接骨院がく 茂呂院	0270-20-7833
桐生みどり	武藤接骨院	0277-22-4667
	アース接骨院	0277-51-4276
太田	むらかみ接骨院	0276-38-2595
高崎	高橋接骨院	027-326-5111
	あらい接骨院	027-386-6002
	にしざわ接骨院	027-386-8686
富岡	矢嶋接骨院	0274-63-6665

31日(日)

前橋	佐藤接骨院	027-269-5895
伊勢崎佐波	こばやし接骨院	0270-61-5300
桐生みどり	清水接骨院	0277-47-6386
	なかじま接骨院	0277-73-6902
太田	なごみ接骨院	0276-55-4157
高崎	間庭接骨院	027-376-6290
	櫻井接骨院	027-361-8933
	桜井保男接骨院	027-344-1500
富岡	あおぞら整骨院	0274-63-5133

<http://www.sekkotuin.or.jp/kyujitu/index.html> 検索

休日当番は変更となる場合があります。
詳しくは当会ウェブサイトにて、
ご確認をお願い致します。



左の2次元コードからも
アクセスできます。



柔道大会 救護で存在感 スポーツの現場から

救護

ジュニアオリンピック
柔道

7月、JOCジュニアオリンピックカップがALSOKぐんま武道館で開催された。主催者側からの要請を受

け、群馬県柔道整復師会は救護員として6名の会員を派遣。試合中の安全面に配慮しながら、怪我をした選手

が迅速かつ適切に処置。幸いにも選手の身に危険が及ぶような怪我や、緊急搬送を要するものは発生しなかったが、救護補助員として止血用備品の準備や出血で汚れた畳の清掃など、医師と協働しながら、選手の安全や試合のスムーズな進行を妨げないよう任務に当たった。

（報告 高瀬康彦）



投稿

総会に参加した際、開始前に耳を澄ましていると、あちこちからマイナンバー保険証確認アプリ(以下、マイナアプリ)に関する会話が聞こえてきた。操作に不安を感じて相談を持ち掛けたり、詳しい人を見つけて駆け寄ったり、落胆して席に戻ったりと状況は様々なようである。

私にとっても他人事ではない。アプリ導入以来、これまでも数回エラーが発生していた。4月には一部端末に不具合が出てい

るとの知らせがあり、私も該当。パソコンのマイナアプリが「サーバーに接続できません」と表示され起動しなくなったのだ。

初期設定に戻して再登録しても再びエラー。「面倒だな」と思い、誰かに相談したかったが、頻繁に発生するエラーに独力で対処できなければ迷惑をかけてしまう。使えなくなったら「廃業」と心に決めた。

そこでエラー解決方法を検索。施術所向けポータルサイト内の「よくある質問」に対策が講じてあった。パソコンの設定を操作するには勇気が必要だったが、挑戦して独力で解決できた。自分で自分を褒めてあげたい。

なんくるないさ〜。Lets give it a try.